

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 別福会	代表者	北地輝昭	法人・事業所の特徴	別府市の南端にあり、海・山も近く自然豊かな環境下、ご利用者に寄り添いながら自立支援と地域連携を進めながら「楽しい時」を過ごしていただく努力をしています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 両郡橋事業所	管理者	貞山智絵		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	4人	人	1人	1人	人	4人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	スタッフの質（スキル）を向上させる教育、勉強会への参加をスタッフ個々に計画させ、学習テーマ毎に担当を決めて、自主的に学習するための環境を構築する。	毎月の技術研修会にて担当者毎にテーマを決め研修・実施を行った。	ミーティングや研修会が積極的に行われ、入所者の情報共有がよく出来ていると感じた。	利用者の情報の把握・共有・情報を生かしたケアのあり方に密に取り組みたい。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所外の地域イベントへ今期以上の参加を推進させるために、地域等で行われるイベント等の事前情報を積極的に収集し、事前調査・検討を行い、地域住人との交流を深める。また、建物（南側）スペースを利用したガーデンエリアを夏（8月）までに完成させ、そのガーデンエリアでくつろげるようにする。	介護教室等のイベントの企画実施を行った。 ガーデンエリアに芝生の設置を行った。	玄関にいつも花が植えられていて感じがよい。 所内も清潔に保たれている。 介護教室など事業所に入りやすい工夫をしていると思う。	事業所内の清潔を保ち、玄関の花の手入れやイベントの企画等、地域の方が入りやすい環境作りを目指す。
C. 事業所と地域のかかわり	地域との関わりあい（連携・協働）を積極的に推進すると共に、具体的な活動計画を年間スケジュールに組み込む。	交通安全運動や公民館の花の植え替え、盆踊り等へ参加できた。	盆踊りや敬老会など積極的に関わってくれている。 他の地域行事を考えてはどうか。	地域の行事やイベントに積極的に参加し交流を深め、何か困りごとや相談事があった場合に相談しやすい場所を目指す。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	広域に散らばるご利用者の所属する地域への必要性（優先度）を分類し、来期の活動計画へ反映させる。	利用者本人の住んでいる地域のイベントや行事は情報もなく参加できていない。	他地域からの利用者については会議等ほとんどわからない。 利用者との外出は広報誌を見て知っている。	利用者本人が住んでいる地域の行事やイベント等の情報収集を行い、参加できるよう心がける。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進委員会への積極的な活動情報のフィードバックを行う仕組み作りを行う。	対象者がおらず事例検討は行えていない。	事業所の取組みについては会議での報告で、ある程度理解できている。	対象者が現れた際には、地域とともに事例検討に取り組みたい。
F. 事業所の防災・災害対策	現状の防災計画を見直すため、地域防災計画と事業所防災計画のAND（整合性）を確認し、地域と事業所にとって最適な防災計画の再構築を検討する。	津波想定避難訓練を地域とともに行った。	地域と一緒に防災訓練してくれて助かった。	事業所の防災訓練の内容の周知・地域の方に参加してもらえる機会をもうける。